

労働災害急増による緊急レポート周知要請について (栃木労働基準監督署長より)

栃木労働基準監督署長より、[令和5年10月26日付け栃木基署発1024第1号「労働災害急増による緊急レポート周知要請について」](#)をもって、栃木労働基準監督署管内における新型コロナウイルス感染症を除く休業4日以上¹の死傷災害(以下「死傷災害」という。)が大幅に増加して、その増加傾向に歯止めがかからない大変憂慮すべき状況にあるとのことです。

[栃木労働基準監督署長・労働災害発生状況緊急レポートのとおり](#)、管内の過去20年間の労働災害発生状況の推移をみますと、平成21年の472件を底として、若干の波はあるものの一貫して増加傾向を示し、令和4年、5年(9月末現在)と大幅な増加傾向となっており、現状のまま推移すると令和5年は700件台という憂慮される状況になっています。

労働災害が大幅に増加している現状に歯止めをかけるためにも「転倒災害」「墜落・転落災害」「挟まれ・巻き込まれ災害」等の労働災害防止対策の徹底をお願い致します。

当協会は、栃木労働基準監督署主唱する栃木労働基準監督署管内「S+S(持続可能な安全作業)」推進運動に係る取組として、会長名による「S+S運動」記録証授与制度を今年度から令和9年度までの期間実施することとしています。

是非、「S+S運動」の取り組みにコミットしていただき、管内の労働災害防止を期していきましょう。

- [栃木労働基準監督署長・労働災害発生状況緊急レポート](#)
- [令和5年9月末現在の労働災害発生状況\(栃木労働基準監督署\)等](#)